

新潟大学寄附講座設置事業について

福祉保健部国保医療課

1 設置の背景

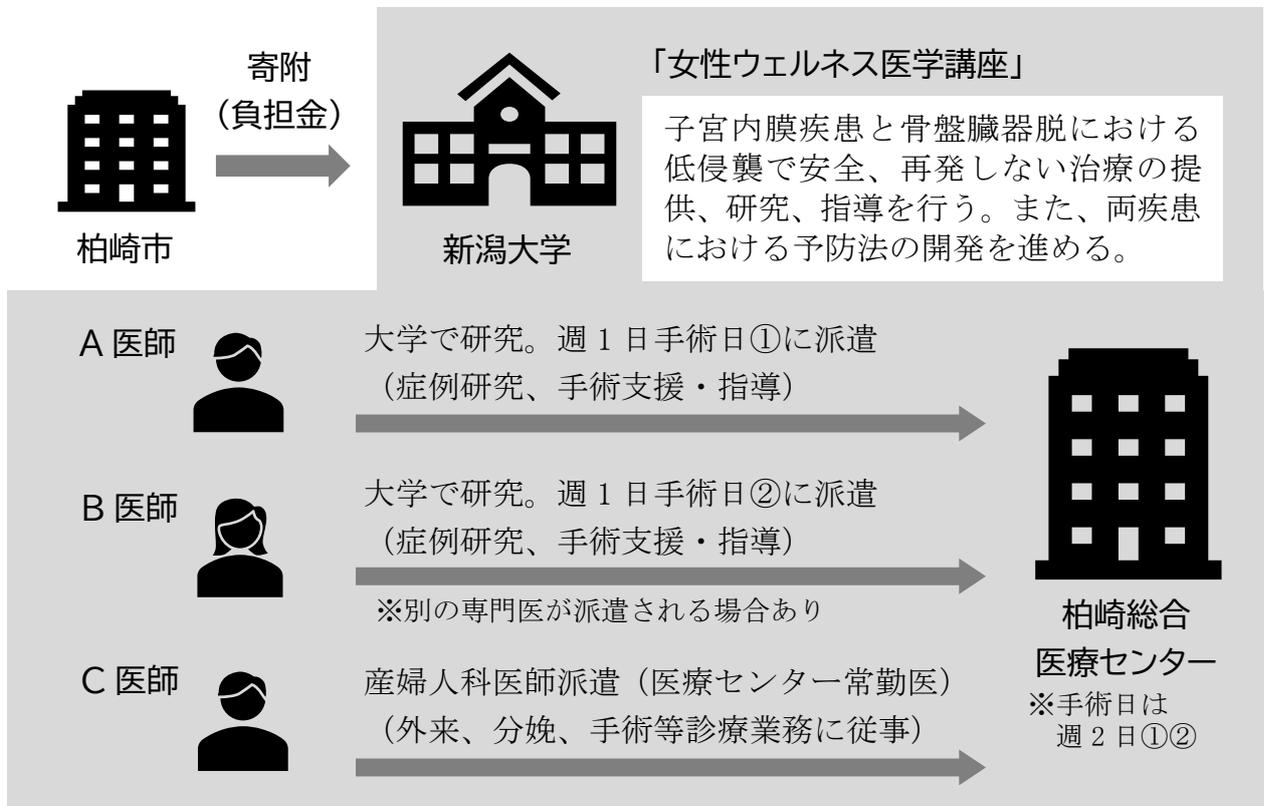
現在、柏崎総合医療センター産婦人科では、常勤医師4名体制で診療や分娩を行っているが、今後、退職予定の医師がいるため、これまでと同様の分娩体制を維持するためには、新潟大学からの医師の補充が不可欠であった。新たな医師の派遣について大学と協議した結果、寄附講座を市が設置することで、産婦人科医1名を常勤医として派遣してもらえることになった。

※寄附講座とは、教育や研究の充実、活性化を目的に、自治体や民間企業、個人が大学や研究機関に研究経費などの講座の運営費を寄附し、希望するテーマを研究してもらうもの。

2 設置・研究目的

女性特有の疾患（子宮内膜疾患と骨盤臓器脱）に対する身体に優しい、安全で再発しない治療を提供し、また、予防法の開発を進めることで、女性の健康増進と生活の質の向上を図ることを目的に、柏崎総合医療センターをフィールドに研究を行う。

3 講座内容



4 講座設置期間と予算額

令和7(2025)年度～令和9(2027)年度(3年間)

各年度 2,000万円 ※医療センターに勤務する医師の報酬は、病院が負担する。